



檜邑きらきらだより



「Challenge (チャレンジ) !」

「Colorful is wonderful (カラフル イズ ワンダフル) !」

檜邑小学校

検索 ←

<https://www.city.maniwa.lg.jp/site/kashimura-es/>

真庭市立檜邑小学校
第26号

令和7年11月7日

校長 山本 信子 発行

今日は 立冬



暦の上では冬を迎えました。北の国からは、雪の便りも届き、冬の足音も近づいているのだなあと感じます。でも、今は秋真っ盛り。紅葉も始まっています。校内掲示も秋バージョンになっています。職員室横の廊下は竹中先生、保健室前は石橋先生が作成しています。手作りの温かい掲示に心がほっこり。ご来校の際には、ぜひご覧ください。



みんな元気に 力を合わせて きらきら楽しい 発表会

いよいよ明日は「檜の里きらきら発表会」本番です

11月4日(火)に予行を終え、よりよいものになるようにと、対話と練習を重ねています。演奏あり、歌あり、学習の発表ありと盛りだくさんです。プログラム紹介も行います。10名の子どもたちにどうぞ盛大な拍手をお願いします。子どもたちも地域の方も、地域の方のステージやPTA劇団の劇も楽しみにしています。地域の皆様、保護者の皆様こちらの方もどうぞよろしくお願いいたします。

また、「檜の里きらきら発表会」を皮切りに、『KASHIMURA芸術祭2025 in 檜邑小学校』もスタートします。大人も子どもも一緒に「芸術の秋」を楽しみましょう。



「写真をいっぱい載せたら、本番の楽しみが減るからいけん。」と子どもたち。もっともなご意見。それだけ家族や地域の方に見ていただくのを楽しみにしているのでしょ。

ということで、予行の写真は最小限にしました。本番をお楽しみに!





蕎麦の収穫体験を 行いました ～令和7年10月27日(月)～

今回も蕎麦農家の中さんとわんだぶるの妹尾さんにお世話になって、蕎麦収穫体験を行いました。中さんが刈り方を教えてくださり刈り取り体験をスタートしました。蕎麦体験学習は、今年度で4年目です。子どもたちは、鎌を持つ手つきも、刈り取る作業も慣れたもの。あっという間に畑の半分を収穫しました。あまりの手際の良さに、中さんや妹尾さんも感心されていました。終わった後は、汚れた長靴を近くの溝でジャブジャブと洗う様子に頼もしさを感じました。

次は、石臼で挽く体験です。11月11日を予定しています。楽しみです。



わんだぶるの看板犬『ダリちゃん』と子どもたちはすっかり仲良しになっています。ダリちゃんとのふれあいも楽しみの一つになっているようです。



アマゴの放流を 行いました ～令和7年10月23日(木)～

公益財団法人 日本釣振興会の皆様にお世話になり、アマゴの稚魚を放流しました。きれいな川を好むアマゴに、余川の水はぴったりなのかもしれません。春の遠足や水辺の学習、PTA&かしこ合同お涼み会でも川に入っている子どもたちにとって、身近な場所での放流体験は貴重な体験となりました。つかみ取りを経験している子どもたちは、バケツから飛び出たアマゴをつかむのも上手でした。元気に大きく育ってくれることを願っています。